

2024年1月22日

各位

平塚市
神奈川中央交通株式会社
三菱商事株式会社
アイサンテクノロジー株式会社
A-Drive 株式会社
いすゞ自動車株式会社

神奈川県平塚市内の自動運転移動サービスを中心とした
地域公共交通のDX推進に係る連携協定に、新たにいすゞ自動車が参画

平塚市（市長：落合 克宏）、神奈川中央交通株式会社（神奈川県平塚市、代表取締役社長：今井 雅之）、三菱商事株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：中西 勝也）、アイサンテクノロジー株式会社（愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳）、A-Drive 株式会社（神奈川県横浜市、代表取締役社長：岡部 定勝）の5者が、2023年4月7日に締結した「平塚市内の自動運転移動サービスを中心とした地域公共交通のDX推進に係る連携協定」（以下「本連携協定」という。）に2024年1月19日付で新たにいすゞ自動車株式会社（神奈川県横浜市、代表取締役社長 COO：南 真介）が参画することになりましたので、お知らせします。

いすゞ自動車株式会社は、物流・人流領域における社会課題の解決に向けて、DXによるイノベーション創出を掲げています。そのソリューションの一つとして自動運転の実用化を目指しており、5者といすゞ自動車株式会社の方向性が一致したことから、本連携協定の枠組に新たに加わる運びとなりました。



連携協定締結式の様子

（写真左より、A-Drive㈱ 岡部社長、三菱商事㈱ 高井本部長、平塚市 落合市長、
神奈川中央交通㈱ 今井社長、アイサンテクノロジー㈱ 佐藤本部長、いすゞ自動車㈱ 佐藤執行役員）

また、平塚市、神奈川中央交通株式会社、三菱商事株式会社、アイサンテクノロジー株式会社、A-Drive株式会社、いすゞ自動車株式会社（以下、本連携協定の参加者を総称して「全協定者」という。）は、本連携協定に基づき、2024年1月22日より国土交通省の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転実証調査事業）」を活用した平塚市内での自動運転バスの実証実験を開始し、今後も自動運転バスの実用化を目指し取組を進めてまいります。

1. 本連携協定の目的

本連携協定は、全協定者が相互に密接な連携・協力を行い、各協定者が持つ資源を有効に活用した取組を推進し、自動運転技術の実用化を中心とした次世代モビリティに関するサービス提供やDX推進を通じて、地域住民の移動の利便性向上と持続可能な地域公共交通を実現し、もって地域の振興に資することを目指します。

2. 本連携協定の主な内容

- (1) 地域公共交通のDX推進に関すること。
- (2) MaaSによる移動の利便性向上に関すること。
- (3) 地域の特性に即した自動運転技術の実証に関すること。
- (4) 自動運転バスの利用における運用・サービス両面における課題点の検証に関すること。
- (5) その他協定の目的を達成するために必要な取組に関すること。

以上